

「赤徳小中学校の八月踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	龍郷町立赤徳小中学校
2. 学年・人数	全学年 125人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和7年7月12日(土) 赤徳小中学校体育館 (2) 発表の日時・場所 令和7年9月14日(日) 赤徳小中学校運動会
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能、伝統 行事、伝統工芸 品について	(1) 名 称 八月踊り(はちがつおどり) (2) 由 来 稲の収穫への感謝と来年の豊作を祈り、集落の家々に福を分け与えて厄を払う、奄美の人々の生活に深く根ざした伝統行事である。 (3) 構成等 チヂン(太鼓)の音に合わせて、男女が歌を掛け合いながら、輪になって踊るのが基本です。集落(シマ)ごとにメロディーや歌詞、踊りの型が少しずつ異なり、それぞれのシマのアイデンティティとして大切に受け継がれている。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	運動会での八月踊りに向けて校区の3集落が持ち回りでそれぞれの集落の八月踊りを子どもたちへ継承している。
6. 取組の様子 (練習状況、発 表の場等)	 <p style="text-align: center;">運動会で披露</p>  <p style="text-align: center;">集落の方々による伝承活動</p>
7. 感想・意見 (参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等)	<p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の集落の踊りをみんなですべて楽しかった。 ・ 伝統の踊りをこれからも続けていきたい。